

NCRC 分類により定義された希少がんにおけるがんゲノムプロファイリング検査の有用性の検討

1. 研究の対象

2019 年 11 月から 2025 年 4 月までに当院においてがんゲノムプロファイリング検査 (CGP) を行い、エキスパートパネルを実施した患者さん

2. 研究目的・方法

CGP 検査の有用性を、NCRC 分類により定義された希少がん患者さんと一般的ながん患者さん間で比較検討を行います

研究期間は実施許可後～2027 年 3 月としています

3. 研究に用いる試料・情報の種類

薬物療法治療歴、CGP 検査結果、推奨治療、検査後実施した治療 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者

大阪国際がんセンター 遺伝子診療部 杉本直俊

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6954-1181

-----以上